



国際ロータリー 第2690地区 第10グループ

玉野ロータリークラブ

■2009～2010年度 役員■
 会 長 東川 清隆
 会長エレクト 岸本 昌法
 幹 事 槌田 正則
 副 幹 事 緋田 秀雄
 S A A 松尾 洋二
 副SAA 近藤 勇進

2009～2010年度
 国際ロータリーのテーマ



国際ロータリー会長 ジョン・ケニー

週報

■事務局/〒706-0011 玉野市宇野1-11-1
 TEL. 0863-33-2228 FAX. 0863-33-2225
 ホームページ <http://www.tamano.or.jp/rotary>
 E-mail tamanorc@tamano.or.jp

■例会場/瀬戸大橋カントリークラブ
 〒706-0153 玉野市滝1640-1
 TEL. 0863-71-4500 FAX. 0863-71-4509

■例会日/毎週金曜日(12:30～13:30)

No.2043	
1月22日例会 プログラム	「役に立つ催眠暗示法」 岡山西南 RC 会長エレクト 井上 勲様
1月29日例会 プログラム	「ミャンマー眼科医療活動について」 井上 康君
1月22日のメニュー	・ゲタの太巻き寿司・ローストビーフ・茶碗蒸し・子鉢・信州そば・コーヒー

前回(1月15日)例会記録

出席報告	会員総数	33名	出席者数	26名	欠席者数	7名	出席率	78.79%	前回補正率	81.82%
	前回補正者	三宅(照)君 富永君								
	欠 席 者	林君 井上君 岸君 宮原君 小野君 白石君 山田(次)君								

会長挨拶

皆様今日は。今日から1月21日まで「防災とボランティア週間」でして、1月17日は「防災とボランティアの日」です。これは早いもので今から15年前の1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災とその時学生ボランティアが活性化しボランティア元年とされた事に因んで制定されたものです。

この週間、各地で防災訓練とかフォーラムが開催されますが、玉野市では地震や台風また防災に関する正しい知識を身につける事を目的に平成20年5月より月1回のペースで「防災かわら版」が発信され、今年1月に20号が発信されています。災害から3日間公的援助は期待できないそうで、「自分の身は自分で守る」・「自分たちの街は自分で守る」ことを心がけておくことが何より大切なことです。玉野市役所ホームページの「くらし」/「もしもの時」/「災害」/「防災かわら版」で見られます。本当にわかりやすく作成されていますので一読ください。

幹事報告

- 小林ガバナー・エレクト事務所より①会長エレクト研修セミナー(PETS)開催のご案内。日時：2010年3月13日(土)～14日(日)、会場：岡山プラザホテル。地区協議会出席のご案内が次期会長・次期幹事・次期クラブ奉仕委員長・次期職業奉仕委員長・次期社会奉仕委員長・次期国際奉仕委員長・次期ロータリー財団委員長の7名へ届いております。日時：2010年4月11日(日)、会場：岡山コンベンションセンター。
- 玉野商工会議所よりほほえみマリン大使実行委員会総会開催のご案内が届いております。
- 玉野市ボーイスカウト育成会より平成21年度参与会費納入のお願いが届いております。
- ハイライトよねやま No.119 が届いております。
- IM と大阪リバーサイドロータリークラブ創立30周年記念式典出欠のご案内を回覧させて頂いておりますので出欠の記入をお願い致します。
- 他クラブ週報、例会変更通知は回覧させて頂きます。

委員会報告

- 社会奉仕委員会(三宅(孝)委員長)：「宇野港の桜公園・桜の並木道」の施肥と清掃がありますのでご協力宜しくお願い致します。(日時：平成22年2月14日(日)11:00～12:00 集合場所：宇野港シーサイドパーク)

スマイル・ボックス

- 岸君①遅まきながら、明けましておめでとうございませう。来週は出席できそうです。②正月に母親の米寿のお祝いをいたしました。
- 小野田君-富永さん、いつもありがとうございます。
- 富永君①-石川さん、お世話になりました。
- 三宅(一)-誕生月、日頃の遅刻のおわび。
- 富永君②-前回欠席。
- 三宅(照)君-三宅(保)様、写真ありがとうございました。
- 緋田君-本日卓話致します。
- 三谷君-欠席2回。

先ずロータリー情報委員会について「ロータリー情報マニュアル」に次のように述べられています。「この委員会は全会員、特に新会員がロータリーを十分理解し、ロータリー会員の特典と責務を把握できるよう援助することに力を注がなければならない。・・・」

そこで先ず第1にRCとは？との話から進めていきたいと思えます。

1.ロータリーとは？

ロータリーはRCとロータリアンによって構成される組織であり、「人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、且つ世界における親善と平和の確立に寄与する事を目指した事業及び専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体」と同誌に記載されています。

2.ロータリーの原点

次にロータリー設立の原点を考えたいと思えます。その事は創立者であるポールハリスの考えをお話した方が早いでしょう。彼はシカゴで友達（心友）を作り、友情（心のこもった温かい友情）を求めた結果だと言っています。この考え方が現在の親睦であろうと思えます。親睦とはロータリアン個人個人の心が結集・結合した状態を表わす概念で、毎週の例会が親睦を深める最適の行事と思えます。親睦により奉仕の活動力となし、各奉仕部門の活動を行っているわけです。その活動をするなかに基本的な理念として「奉仕」（原語はサービス）という考えがありますが、ここで日本語訳の「奉仕」と原語の「サービス」とは少しニュアンスが違うのではと思えますので、次にこの違いをお話してみたいと思えます。

3.奉仕とサービス

この問題は大変難しいと思えますが、即ち奉仕とは縦社会の仕え奉る、自己の利害を離れて長上の者や公共の為に尽くす事、一方サービスとは横社会で人の為になる行動、相手の為になるような行動、相手をおもんばかった行動をする事と思えます。この意味からロータリーが目指しているのは後者だと思えます。この理念（サービス）をもとに家庭でも、各々の事業（職業）にも応用し、各ロータリアンが努力すれば、素晴らしい事業、人間に成長していく事は間違いないでしょう。

次にこの奉仕（サービス）理念を事業に活用、応用したものが職業奉仕（職業サービス）でしょう。この事をお話致します。

4.職業奉仕（職業サービス）

このお話で名前をあげておく人がおります。この職業奉仕（職業サービス）の理念をロータリーに導入したアーサー・フレデリック・シェルドンです。シェルドンは靴屋さんの例を引き、世界中の靴屋さんが1箇所に靴の製造器具とともに集まったとします。それが突然の天災で全部無くなったら人は靴無しで歩くことになりどうにもなりません。その時社会は靴屋さんが如何に世の中に役立っているかを認識すると思えます。このようにどんな職業も世の中の役に立っているのだと思えます。職業を通じての社会への奉仕（サービス）なのでしょう。即ち職業奉仕（職業サービス）とは、有益な事業・職業を基礎とし、それを通じて広く世の中に貢献すると云う事だろうと思えます。このようにロータリーとは天職についている専門の人、またはOBが、もう一度言いますが、毎週1回一堂に会し、それぞれの専門の職業の道徳的水準を高めていると思えます。その職業の道徳的水準を高める理念がご承知の4つのテストでしょう。

次に4つのテストについてお話致します。

5.4つのテスト

これは後にRI会長になったハーバード・テラーが考えた項目で自分の会社の従業員に4つのテストである①真実かどうか？②みんなに公平か？③好意と友情を深めるか？④みんなのためになるかどうか？の項目の実践を徹底し、会社経営を行い、会社を大いに発展させました。彼はRI会長の時に、この4つのテストの項目の版權をロータリーに譲られたと云う事です。

尻切れトンボみたいになりましたが、最後に綱領についてお話しておきます。綱領につきましてはロータリー綱領のメインとして次の4つの項目を挙げておきます。

奉仕（サービス）の機会を増やす為、また自己研鑽の為、心友を求め増やす事。

天職（事業・専門職務）を通じての奉仕（サービス）を行う為、その天職の道徳的水準を高める事。

全てのロータリアンは個人生活、事業的生活、または社会的生活に奉仕（サービス）の理念を適用する事。

以上の項目を更に国際的に広める事。

以上です。

本日の卓話はロータリーの一片をお話したに過ぎません。「ロータリーの友」はロータリー情報の最適誌です。会員皆様のご一読を是非お勧めし、拙いお話ですがこれで終わりと致します。貴重な時間を頂きまして感謝申し上げます。